



廃棄物処理業務委託（競技会場、選手村、**IBC/MPC**等）について

大会運営局 清掃・廃棄物部 清掃・廃棄物課

1 審議事項

競技会場、選手村及びIBC/MPC等において、観客やアスリート、メディア関係者などに衛生的な環境を提供及びリサイクル実現のため廃棄物処理委託（収集運搬・処分）を実施することについてご審議いただきたい。

2 廃棄物の分類方法

	種別	会場	処分方法
1	ペットボトル	全会場	リサイクル
2	びん・缶・古紙	全会場	リサイクル
3	紙容器等	全会場	リサイクル
4	食品廃棄物	東京、横浜、千葉 ※1	リサイクル
		上記以外	処分（焼却）
5	プラスチック	東京	リサイクル ※2
		東京以外	処分（固形燃料化、焼却）
6	弁当がら （プラスチック）	東京	リサイクル ※2
		東京以外	処分（固形燃料化、焼却）
7	可燃ごみ	全会場	処分（焼却）
8	不燃物	全会場	処分（破碎等）
9	医療廃棄物	全会場	処分（焼却等）
10	し尿	全会場	処分（汚水処理等）

※1 費用対効果から効率的に収集運搬・処分が可能な会場

※2 東京会場は、高度プラスチックリサイクルについて東京都と調整中。調整完了次第、別途執行する。

3 予定調達方式

(1) 種別ごとの契約（全体像）

	種別	契約方式	予定件数
3	紙容器等	特別契約 (全会場を対象に一括契約)	1
4	食品廃棄物	希望制指名競争入札※1 (グルーピングは次ページのとおり)	7
9 10	医療廃棄物 し尿	希望制指名競争入札 (都県ごとグルーピング)	20
	その他の種別※2	会場ごとの契約	116
		合計	144

※1 ビジネスチャンスナビを利用し入札希望者を募集し、廃棄物処理業の許可、認定証及び反社スクリーニング等を事前に確認したうえで指名競争入札する。

※2 1 ペットボトル、2 びん・缶・古紙、5 プラスチック、6 弁当がら、7 可燃ごみ、8 不燃物

(2) 4 食品廃棄物の入札グルーピング

グループ	対象会場	グルーピングの考え方
A	オリンピックスタジアム、国立代々木競技場、日本武道館、国技館、馬事公苑	
B	有明アリーナ、有明体操競技場 有明アーバンスポーツパーク 有明テニスの森、お台場海浜公園、潮風公園 青海アーバンスポーツパーク、大井ホッケー競技場 海の森クロスカントリーコース 海の森水上競技場、夢の島公園アーチェリー場	収集運搬効率及び推定排出量を考慮してグルーピング
C	武蔵野の森総合スポーツプラザ 東京スタジアム	収集効率を考慮して多摩地区でグルーピング
D	選手村ダイニング	
E	選手村MFC（ポリクリニック、スタッフダイニング等）	排出量が多いため単独で入札
F	横浜スタジアム 横浜国際総合競技場	
G	幕張メッセ	廃棄物処理業の許可地域（都道府県）でグルーピング

(3) 会場ごとの契約

(対象：1 ペットボトル、2 びん・缶・古紙、5 プラスチック、6 弁当がら、7 可燃ごみ、8 不燃物)

区分	契約方式
既存会場、恒設会場 (32)	特別契約（施設管理者が契約した処理業者）※
仮設会場（既存業者あり） (4)	特別契約（公園の既存処理業者）※
仮設会場（既存業者なし） (6)	希望制指名競争入札
選手村 (1)	希望制指名競争入札
オリンピックスタジアム (1)	希望制指名競争入札 (業者が決まるのが10月末のため)

※既存業者が対応不可の場合は希望制指名競争入札

4 オリパラ特有要件

- 収集運搬車両は、空の状態での封印し来場すること
- 従業員が荷箱の空を確認し、封印シール等で封印を行うこと(ドライバー以外の第3者による封印が必要)

• 収集運搬業者は通常、各排出事業者を巡回回収している。

→通常時よりも、増員、車の追加手配が必要となる。

5 予算等

(1) 予算

- ・単価契約 144件を締結予定
- ・V3予算の内数

(2) 予定契約期間

- ・IBC/MPC 2020年2月1日から11月30日まで
(施設管理者と協議し設定)
- ・選手村 2020年4月1日から9月30日まで
(一部F Aが先行で準備を始めるため、またNOC/NPC
サービスセンターの使用期間に応じて設定)
- ・会場 2020年6月1日から9月30日まで
(個別会場の使用期間に応じて設定)